



進んでいます！かわさきのごみ減量・リサイクル

平成17年4月に策定した廃棄物処理の中・長期的な基本計画「かわさきチャレンジ・3R」では、市民・事業者・行政が一体となって3Rを基本にごみの減量・リサイクルを推進していくため、

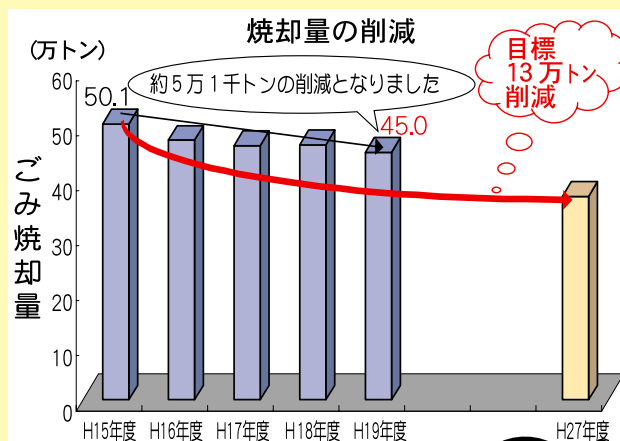
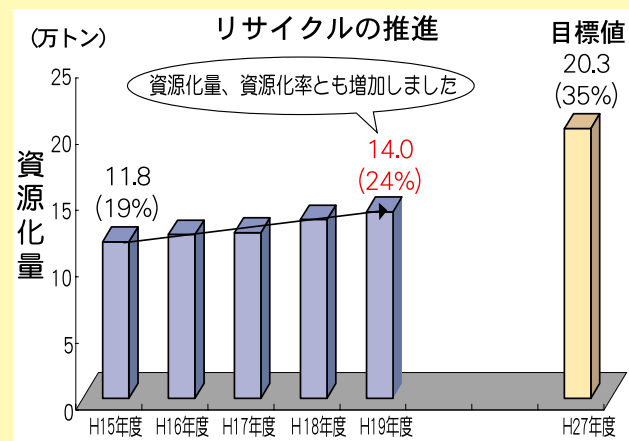
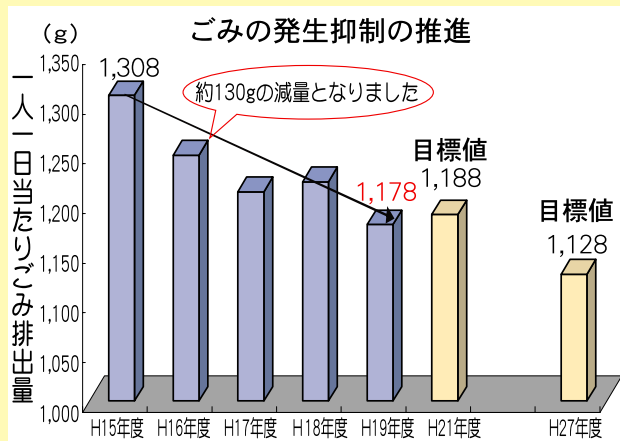
- ①ごみの発生抑制の推進 ②リサイクルの推進 ③焼却量の削減

について、平成15年度の実績数値を基準に、平成27年度を達成期間とした目標を設定しています。

平成19年4月からの普通ごみ収集回数の変更等により、平成19年度の市民1人1日当たりごみ排出量は1,178グラムとなり、平成21年度の目標値(1,188グラム)を2年前倒して達成できました。

また、焼却されたごみの量は約45万トンと15年度実績よりも約5万1千トン削減したほか、資源化量は約14万トンとなり、平成15年度と比較して2万2千トン増加し、資源化率は24%となっています。

このように成果は着実に出てきていますが、計画策定当時の予測を上回るペースで人口が増加し続けていることから、平成27年度の目標達成に向けては、これまで以上の減量・リサイクルの取組が必要となります。



市はこれからも市民・事業者の皆様とともに「地球環境にやさしい持続可能な循環型のまち」を目指した取組を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。



資源集団回収を始めませんか。

皆様の地域では、新聞・雑誌・ダンボールや古着はどのように処理していますか？

「資源集団回収」とは、町内会・自治会、学校PTA、マンションの管理組合などの市民団体と回収業者と市とのパートナーシップにより、紙類、布類、リターナブルびん等を回収・資源化する活動です。この活動の成果として、市のごみ処理量の約1割が市民の手により資源化され、ごみの減量と資源のリサイクルに大きく貢献しています。



資源集団回収

市は資源集団回収を行う市民団体に対し、回収量1kgにつき3円の奨励金を交付し、地域のリサイクル活動を支援しています。※奨励金の交付を受けるには、所定の届出書による登録が必要です。

問い合わせ先：環境局廃棄物政策担当 電話 200-2579